包括連携協定企業等のこれまでの主な連携取組

・生活協同組合 コープみらい

・株式会社 埼玉りそな銀行

・株式会社 武蔵野銀行

・イオン 株式会社

・損害保険ジャパン 株式会社

・東京海上日動火災保険 株式会社

・日本郵便 株式会社 さいたま市内郵便局

・あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社

・佐川急便 株式会社 さいたま営業所

・株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

・株式会社 Mellow

・大塚製薬 株式会社

・明治安田生命保険 相互会社

・アース製薬 株式会社

・株式会社 NTTドコモ、NTTドコモビジネス株式会社

・森永乳業 株式会社

・株式会社 カインズ

・国際興業 株式会社

・株式会社 富士薬品

※　掲載取組以外にも、様々な連携取組を実施しております。

「生活協同組合コープみらい」のこれまでの主な連携取組

co-op コープデリ　コープみらい
「ともに」の力で、笑顔の明日を

「生活協同組合コープみらい」は、さいたま市とともに市民サービスの向上と地域活性化を目的に、それぞれの資源や特色を生かしながら、食育・環境・子育て・高齢者支援・平和・災害時対応など幅広い分野にわたり、連携の取組を実施しています。

子ども平和新聞プロジェクト

被爆・戦後80年の節目の年に平和の尊さを再認識し、活動を次世代に受け継ぐ取り組みとして、さいたま市と共催で行いました。戦争体験者からの実相を聞き、戦跡を巡り、地元の新聞記者や高等学校の新聞部員の協力を得て、手作りの新聞を製作しました。

女子中学生のためのお仕事体験ツアー

さいたま市の民間提案制度「理工系分野の進路選択の促進事業」として実施し、多数の女子中学生が参加しました。「コープデリ商品検査センター」で施設を見学し、科学的な実験や実際に働く職員に接し、仕事の魅力を感じ将来像をイメージできるような体験ツアーを行いました。

環境教育ネットワークパートナー

さいたま市立日進小学校・リサイクルを学ぼう

さいたま市と協働で環境学習を推進するため、「環境教育ネットワーク」に登録し、学校、公民館などの要請を受け、組合員（活動サポーター）が講師となり「リサイクル」や「食品ロス」「SDGs」について学べる「出前教室」を実施しています。

生活協同組合コープみらい　埼玉県本部
☎０４８-７１１-１６１５

「株式会社埼玉りそな銀行」のこれまでの主な連携取組

埼玉りそな銀行
RESONA

株式会社埼玉りそな銀行は、地元埼玉とともに発展していくことを目指し、
様々な分野でさいたま市との連携取組を実施しています。

さいたまマラソンへの協力

『スポーツのまち さいたま』を実現すべく、トップスポンサーとして協賛するとともに沿道ボランティアやブース出店など、大会の成功を後押しする取組を実施しました。

※　令和７年度大会は中止

見沼田んぼクリーンウォークの実施

当社のお取引先と協力し、見沼田んぼ周辺の清掃活動を実施。道中は盆栽園見学やAED講習を交えつつ、豊かな自然を残す見沼田んぼの保全・PR活動に取り組みました。

企業コラボによる
さいたま市立中･高等学校生徒への金融教育

証券・保険会社や当社のお取引先とコラボして、さいたま市内の市立中・高等学校生徒向け金融セミナーを実施し、普段学校では学べない体験を生徒たちに提供しました。

株式会社埼玉りそな銀行　さいたま営業部

「株式会社武蔵野銀行」のこれまでの主な連携取組

武蔵野銀行

「㈱武蔵野銀行」では、地元金融機関として中小企業の皆さまの支援をはじめ、文化・芸術、教育、高齢者の支援など、さまざまな分野で地域活性化に資する連携取組を実施しています。

さいたま国際芸術祭企画展

2027年秋の「第４回さいたま国際芸術祭」の開催決定を記念し、当行本店２階地域創生スペース「M's SQUARE」において、浅見俊哉作品展「青の未来図」を実施しました。

市内中高生向け金融経済教育

2020年に設立された中高一貫教育の大宮国際中等教育学校の生徒向けに、創業・起業について学ぶ金融経済教育「むさしの未来アカデミー　～スタートアップ編～」を実施しました。

高齢者スマホ相談会

年金支給日等に当行本店２階地域創生スペース「M's SQUARE」において、トレンドマイクロ社と共同で高齢者のデジタルデバイド問題解消につながる「スマホ相談会」を実施しました。

武蔵野銀行・地域サポート部
☎０４８-６４１-６１１１
✉tisa-souzou@musashino.bank

「イオン株式会社」のこれまでの主な連携取組

「イオン株式会社」では、さいたま市とイオン株式会社が相互の連携を強化することにより、さいたま市における地域の一層の活性化の推進及び市民サービスの向上を図ることを目的に連携取組みを実施しています。

環境フェスの共同開催

ゼロカーボンシティの実現に向け、楽しく参加いただける環境イベントを開催しました。地球温暖化対策を自分事として考えられるようイベントを通した啓発を実施しました。

さいたま市フェアの開催

市内特産品の販売やさいたま市の伝統産業・スポーツ・文化といった魅力の発信を行うイベントを開催しました。

防災フェアの開催

平時からの備えや対策を学び地域住民の防災意識の醸成を図り、地域防災力の強化を目的として開催しました。

イオンリテール㈱北関東・新潟カンパニー
エリア政策推進グループ
☎048-961-2516

「損害保険ジャパン株式会社」のこれまでの主な連携取組

損害保険ジャパン株式会社

損保ジャパンは「安心・安全なさいたま市」「誰もが健康に暮らせるさいたま市」の実現に向けて、
防災・減災対策など、幅広い分野において、市民サービスの向上、
サステナブルな社会の実現に向けて連携取組を実施しています。

さいたま市みんなのアプリ加盟店拡大

損保ジャパン委託代理店やお客さまへ積極的なご紹介を通じて、さいたま市みんなのアプリの利用者及び加盟店拡大登録を後押ししています。

埼玉大学課題解決プログラム講座の開講

埼玉大学にて、さいたま市と産官学連携講座を協働開催。学生が市の課題解決策を考え、グループで発表しました。また「逃げ地図」や当社職場見学も体験いただきました。

防災ジャパンダプロジェクト

災害から身を守るための知識や安全な行動を身につけていただくことを目的に、将来を担う子どもたちとその保護者を対象に「体験型防災ワークショップ」を各地で実施しています。

損害保険ジャパン株式会社
埼玉中央支店　さいたま第二支社（担当：あびる・南部）
✉Rabiru@sompo-Japan.co.jp
TNanbu7@sompo-japan.co.jp

「東京海上日動火災保険株式会社」のこれまでの主な連携取組

包括連携協定を締結して連携に取り組む法人等としての目的
東京海上日動火災保険(株)および代理店は、さいたま市とともに地域の様々な課題に取り組み、地域住民や地域社会と深く関わり、地域の活性化に貢献することを目的としています。

【経済産業省 中小企業に対する支援機関等のGX支援体制強化事業】共同参画

【経済産業省 中小企業に対する支援機関等のGX支援体制強化事業】において、企業に対してGX推進するためのノウハウの習得・支援体制の構築を目的とした研修会に共同参画しました。

【プロに学ぶ　地震保険】

【プロに学ぶ　地震保険】において、市民の防災意識向上と地震保険への理解促進を目的とした出前講座を実施しました。

地球温暖化対策検討分科会 令和6年度第2回会合

分科会会合において、当社の脱炭素に関する取組について会員企業へ発表を行いました。

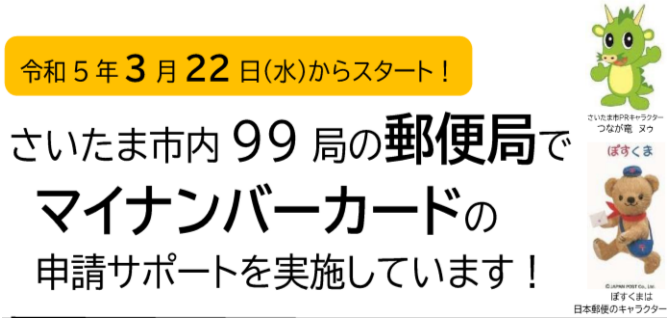
東京海上日動火災保険株式会社・埼玉中央支店
☎048-650-8381
✉mail：6334@tmnf.jp

「日本郵便株式会社さいたま市内郵便局」のこれまでの主な連携取組

日本郵便

「日本郵便株式会社」では、郵便局ネットワークを活用した市民サービスの向上と地域の更なる活性化を図ることを目的に、平成２９年９月２２日に包括連携協定を締結し、市と連携して地域の課題解決に取り組んでいます。

マイナンバーカードの申請サポート



マイナンバーカード申請用の顔写真を無料でさいたま市内郵便局で撮影し、交付申請書へ貼付します。また、申請書作成に関する説明や支援も行っています。

ドライブバイ検針の実証実験

郵便局の配達車両に無線通信機器を搭載し、ご自宅に設置された水道のスマートメーターの検針値を自動収集します。一度に複数の検針データを受信できるため、将来の労働力不足に備え、従来の水道検針に替わる効果が期待できます。

市政情報の発信

「市報さいたま」を市内郵便局窓口にて配布しています。また、郵便局に市関連事業のポスターの掲出やチラシを配布し、市の情報発信に協力しています。

日本郵便株式会社 さいたま市内郵便局
（事務局代表：大宮加茂宮郵便局）
☎０４８-６５１-３３３４

「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」の
これまでの主な連携取組

あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

当社は行動指針として「地域密着」を掲げ、常に地域社会とのつながりを大切にしております。地域の「まち・ひと・しごと」に係る課題解決に役立つメニューの提供を行う為に連携協定を行っております。

エコドライブコンテストの開催

さいたま市内の「CO２削減」及び「交通事故低減」を目的に市と共催で「エコドライブコンテスト」を開催しました。また、その成果物として「さいたま市交通安全マップ」を作成し提供しました。

保育事業者向けセミナー開催

市内の保育事業者向けに、施設が「安心・安全」な運営を行っていただくためにセミナーを開催しました。多数の事業者が参加し、自然災害時の対応方法、等を学びました。

「さいたまマラソン」への協力

「さいたまマラソン」の開催趣旨に賛同し、当日の運営ボランティアとして当社の社員が約100名参加しました。また、当日のイベントでは「ボッチャ体験ブース」を運営しました。　※　令和7年度大会は中止

あいおいニッセイ同和損害保険㈱　埼玉支店　地域戦略室
☎050-3462-6477
✉yu-sato@aioinissaydowa.co.jp

「佐川急便株式会社さいたま営業所」のこれまでの主な連携取組

SAGAWA

物流事業社としてのノウハウを生かしながら、地域社会の課題を解決する為、さまざまな支援・サービスを展開し、皆様にとって必要不可欠社会インフラであり続けるための取り組みを実施しております。

不法投棄情報提供に関する連携

集配業務中に不法投棄の発見をして際に、
は直ちに情報を提供する形での連携

災害時における支援物資集配拠点での連携

災害時における支援物資の集配拠点として連携

佐川急便株式会社　さいたま営業所
☎0570-01-0708

「株式会社セブン-イレブン・ジャパン」のこれまでの主な連携取組

（株）セブン-イレブン・ジャパンでは、地域のより一層の活性化及び市民サービスの向上を目的にさいたま市と相互連携や協働による活動に取り組んでいます。

フードドライブ

市内約100店舗にフードドライブ回収BOXを設置し、各家庭で余った食品を回収しています。二十歳の集いの際には社会貢献活動の取り組みとして連携しました。

ヒーロー買いキャンペーン

2025年10月・11月に食品ロス削減の取り組みとして、さいたま市主催の「ヒーロー買いキャンペーン」に市内約100店舗が参加しました。

野菜摂取促進キャンペーン

2025年9月に市内各店舗で、「いつもの食事に野菜を＋（プラス）1品」POPを売り場に掲示し、店舗を利用する市民の皆様に向けた健康啓発活動を実施いたしました。

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
オペレーションサポート部
https://faq.sej.co.jp/contact/

「株式会社Mellow」のこれまでの主な連携取組

地域・暮らしの安心・安全、災害対策
キッチンカーネットワークによる被災者支援の実現

令和7年度さいたま市総合防災訓練・防災フェア（第46回九都県市合同防災訓練・中央会場）への参加

災害時に活用可能な調理設備や情報連携の仕組み、そして「日常の営業経験」が非常時にどう活きるのかを、フェーズフリーの観点で紹介しました。石破内閣総理大臣（当時）も本ブースを視察されました。

一般社団法人フードトラック駆けつけ隊
☎080-2889-0343
✉FT_kaketsuketai.mellow.jp

「大塚製薬株式会社」のこれまでの主な連携取組

Otsuka

大塚製薬株式会社では、さいたま市と健康に関する包括的な連携協定を締結し、製品の研究・開発で培ってきた健康情報やノウハウを日々の健康維持増進や疾病管理、さらには災害時の健康支援などに活かし、地域の方々と共に健康づくりを推進しています。

熱中症対策における連携

夏場の熱中症対策における「水分・電解質補給の大切さ」や熱中症予防に関する啓発ポスターを共同作成。市民の皆様に広く周知するため、市内クーリングシェルター登録施設を中心に掲示いただきました。

防災イベントでの連携

九都県市合同防災訓練(さいたま市会場)と防災フェア(イオンモール浦和美園)においてブースを出展し、災害時の栄養・水分補給やローリングストックについて啓発を実施しました。

健康イベントでの啓発

食生活における「栄養バランスの大切さを広く周知するため、保健センター主催健康イベントに協力。朝食欠食に関する啓発展示と当社栄養補助ゼリー飲料の試食会を実施しました。

大塚製薬株式会社 北関東支店
☎048-722-8511（代表）

「明治安田生命保険相互会社」のこれまでの主な連携取組

明治安田

明治安田は、地域のみなさまが安心して暮らせるまちづくりのために、地域イベントへの参加や健康測定会などを通じて住民サービスの向上や健康増進に取り組み、地域社会のさらなる発展を目指しています。

お祭りへの協賛やブース出展

うなぎまつり等の地域イベントに協賛し、ブース出展を通じて地域のみなさまとの交流を深めるとともに、地域の賑わい創出に寄与します。

さいたまマラソンへのボランティア

令和7年度は残念ながら中止となってしまいましたが、毎年「さいたまマラソン」へ協賛し、ボランティアとしても積極的に参加することで、地域の健康増進やスポーツ振興を支援しています。

自治体施策周知のサポート

明治安田の外交ネットワークを活用し、がん検診や「さいコイン」など、自治体が推進する各種施策について、住民のみなさまへの周知をサポートしています。

明治安田生命保険相互会社　浦和支社
☎ ０４８-８２９-２７４５

「アース製薬株式会社」のこれまでの主な連携取組

アース製薬の有する虫媒介感染症対策、口腔衛生、園芸等のノウハウや最新の技術を提供することにより、多岐にわたる地域の課題解決に向けて、自治体との連携を推進しています。

虫媒介感染症の対策に関する取り組み

蚊が媒介する感染症に関する注意点を周知し、対策意識を高めるため、「蚊媒介感染症予防啓発ポスター」を作成し、公共施設等に掲示。また、市内の公園にて「虫ケアステーション」を試験的に設置。

口腔衛生啓発に関する取り組み

歯と口の健康週間の啓発イベント、母親学級、歯周病予防教室等で、口腔衛生に対する意識向上に向けて、「洗口液体験ブース」を活用。

緑化推進に関する取り組み

市内の緑化を推進する活動の中で、無料でガーデニングに関する相談をすることができる「ガーデニングお悩み解決ホットライン」を紹介。園芸に関する講習会等も開催。

アース製薬株式会社　啓発プロモーション部

「株式会社NTTドコモ」、「NTTドコモビジネス株式会社」のこれまでの主な連携取組

「株式会社NTTドコモ」、「NTTドコモビジネス株式会社」は、それぞれの特色を活かしながら多岐にわたる分野において、市民サービスの向上と地域の活性化を図ることを目的として、さいたま市と連携協定を締結し、地域の課題解決に取り組んでいます。

デジタルデバイド対策の取り組み

市内のドコモショップ（13店舗）で開催している、さいたま市公認のスマートフォン（スマホ）教室の連携。2025年度には市内公共施設での出張スマホ教室を実施し、市民の方のデジタルデバイド解消に向けた取り組みを実施しております。
（株式会社NTTドコモ）

「さいたま市みんなのアプリ」の事業にかかる取り組み

株式会社つなぐ様も加えた連携協定の締結以後、市内ドコモショップ（13店舗）で、市民の方への「さいたま市みんなのアプリ」の新規登録や期間限定で実施しているデジタル商品券の申込、また、シニアの方々のスマホデビューのサポート等を実施しております。
（株式会社NTTドコモ）

株式会社NTTドコモ　関信越支社
(担当：鴨田、大石)
✉ kse_sl_cs_3alall@ml.nttdocomo.com

DX促進の取り組み

さいたまデジタル八策の各分野に関連するデジタル技術やソリューションに関して、さいたま市全職員を対象にした展示・体験・相談イベント「DXフェア」を2024年に開催。本機会を通じてできた両者の接点を今後の業務に活かし、連携機会を創出しております。
（NTTドコモビジネス株式会社）

【連携協定主管】NTTドコモビジネス株式会社
SM本部　ソリューションコンサルティング部　地域協創推進部門
【本件の連絡先】NTTドコモビジネスソリューションズ株式会社
ソリューション営業部　埼玉支店
☎０４８－６００－５１０１
※全国のお客様へ営業活動を行うNTTドコモビジネス株式会社のグループ会社です。

「森永乳業株式会社」のこれまでの主な連携取組

食を通じて、さいたま市民皆様の健康増進と地域活性化への取組みを応援しています

血管年齢測定会での腸年齢測定

浦和区保健センターの血管年齢測定と同時開催で、腸年齢チェックと腸活レシピの配布などを実施しました。

いきいき百歳体操交流会にて健康セミナー実施

大宮区いきいき百歳体操交流会にて「シニアのためのたんぱく質」の健康セミナーと栄養士による個別栄養相談を実施しました。

健康マイレージへの協力

健康マイレージ事業への協力として、管理栄養士による健康イベントの開催や、景品の協賛を実施しました。

森永乳業株式会社関東支店 埼玉オフィス
☎０４８-６４２-３４１２

「株式会社カインズ」のこれまでの主な連携取組

「株式会社カインズ」は、両者が持つ資源を有効に活用し、相互の連携と協働により、
市民サービスの向上や地域の活性化等に資する取り組みを推進しています。

「太陽光発電設備、蓄電池」設置

市の脱炭素先行地域の取り組みとして、太陽光発電設備と蓄電池を使用し電力約4割を再生可能エネルギーで賄うなど、地域共生型モデル店舗として地域脱炭素に取り組んでいます。（浦和美園店）

「くみまちマルシェ」の開催

地元生産者の新鮮な採れたて野菜が並ぶ、店舗常設のマルシェを展開。（浦和美園店、大宮店）また、毎月第3土曜日には、規格外の農産物などをが並ぶマルシェを開催。「循環するくらし」のご提案でまちの未来を応援しています。（浦和美園店）

「保護猫譲渡会」の開催

地域におけるペットの社会課題を解決するため、市の認定保護団体と連携して、保護猫の譲渡会を開催。市の後援事業として、毎月第3日曜日に実施しています。（浦和美園店）

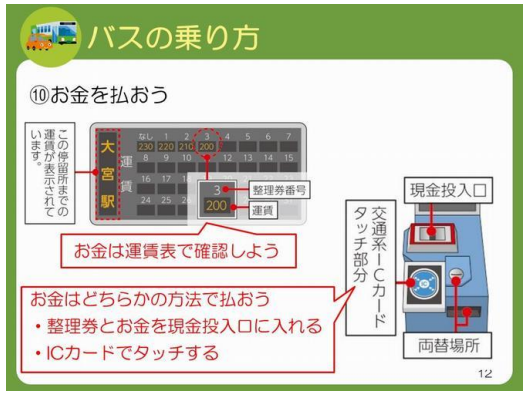
株式会社カインズ　くみまち推進統括部
✉ info@kumimachi.com
URL：https://kumimachi.com/

「国際興業株式会社」のこれまでの主な連携取組

国際興業株式会社

「地域に深く。感動を広く。」
持続可能な社会の実現に向け、環境保全や社会貢献を推進します。

バスに関する出前講座開催



公共交通の利用促進を図る取り組みの一環で、子供発達支援センターつむぎ浦和美園でバスに関する出前講座を開催しました。

ゼロカーボンシティ実現に向けた取組

国際興業株式会社　国際興業バス

ＥＶバスを導入し、営業所の屋根に太陽光発電設備を設置しています。

16　さいたま市ゼロカーボンシティ共創推進プラットフォーム

「さいたま市ゼロカーボンシティ共創推進プラットフォーム」の会員として、ゼロカーボンシティの実現に向けて各種取組を実施しています。

国際興業株式会社　運輸事業部

「株式会社富士薬品」のこれまでの主な連携取組

配置薬を核とした事業活動と医薬品の開発・製造・販売の強みを生かし、地域に寄り添いながら市民の健康増進と安心安全な暮らしを支え、持続可能な元気なまちづくりに向けた連携取組を実施しています

政策提案フォーラム審査委員就任

「学生政策提案フォーラムinさいたま」で審査委員として学生の政策提案を支援し、地域社会への関心を深め、さいたま市の発展に寄与することを目的に就任

クリテリウム・関連イベント

さいたまクリテリウムへのイベント協賛および関連イベントで健康食品PRブースを出展し、健康管理情報の発信とアプリ内デジタル地域通貨「さいコイン」に協力

子ども安全協定

PTAや地域団体と連携した「学校安全ネットワーク」形成に協力し、配置薬営業員の通報連携や営業車ステッカー掲示による見守り活動を実施

株式会社富士薬品　配置イノベーション推進課
Tel:03-6811-7832
メール：mailto:haichi-innovation@fujiyakuhin.co.jp